

特集：令和7年人事院勧告	2
--------------------	---

給与の引き上げ率3%超は34年ぶり

人事院は8月7日、令和7年の国家公務員の給与およびボーナスを上げる旨国会と内閣に勧告した。給与は1万5014円（3.62%）、ボーナスは年間4.65月（0.05月増）引き上げる。給与の引き上げ率が3%を超えるのは34年ぶり。特集では本年人事院勧告の概要を紹介する。

好評連載	◆日々去来～全国ハローワーク探訪～ [856]	39
	地域の雇用を支える拠点としてのハローワーク	
	山口・徳山公共職業安定所 浅田忠幸	
	◆ジョブ型時代の職務分析のススメ [29]	42
	ジョブ型人事（職務給）の企業事例⑱	
	特定社会保険労務士 永田幸江	
	◆わかりやすい賃金制度の話 [9]	51
	基本給を組み立てる	
	特定社会保険労務士 今井洋一	
	◆職場トラブル解決のヒント！ [136]	60
	人間は言い訳をする動物である	
	弁護士 向井蘭	

ニュース	妥結額は97万4000円で過去最高に（経団連・大手夏季一時金最終集計）／妥結額1万9195円、アップ率5.39%（経団連・大手の賃上げ最終集計）／要求額は過去最大の34兆7929億円に（厚生労働省・令和8年度予算の概算要求を公表）	36
	< Labor Radar vol.163 >	26
労務相談室	時間外等の労使協定と賃金計算期間合わせたい／どのような方法があるか	62
読者アンケート		50
編集後記		64